

平成24年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体		神奈川性・エイズ教育実践研究会
実施事業名		若者によるエイズ予防啓発活動
団体代表者		本間 利之
事業の目的		高校生をはじめ広く地域社会の人々に対して、HIV/AIDSや性感染症等予防の啓発活動を実践し若年者及び一般社会人に自らの問題としての現状把握と自覚を促し、現在及び将来に向けての感染予防行動につなげる。また、高校生等若者が作成したエイズ予防啓発教材(DVD)を全国に広く配布し活用を促すことにより、各地方での若者のエイズ予防啓発の取り組みの喚起及び各地のエイズ予防啓発実践団体と交流を図る。
事業の達成度		高校生エイズフォーラムでは、参加者のアンケートからもエイズ問題の関心の高揚と大きな学びがえられたという回答が得られ、目的は達成された。
事業実績	対象となった人数	高校生エイズフォーラム 150名、学校への出前事業 600名 神奈川県内の中・高等学校及び青少年教育機関、関係NPO及び全国の教育委員会、青少年教育関係機関 約300か所
	具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ●エイズ予防啓発DVD教材（平成22年度作成）の普及活動 ●エイズ予防啓発のためのフォーラム開催及び予防啓発活動 ①横浜市AIDS市民活動センターの予防啓発イベントにてDVD教材の紹介、配布 ②2012年12月15日、大和生涯学習センターでエイズフォーラム開催 ●各地区での若者によるエイズ予防啓発の取り組みの喚起と交流促進 ●高等学校での予防啓発活動（出前事業：ミニエイズフォーラム）の実施